

# 水素ステーションの 設備導入・運営を 東京都が支援します！

東京都は、水素エネルギーの普及を目指し  
水素ステーション設備等の導入・運営に  
対して、助成を行っています。



FCV以外の  
モビリティへ充填する  
水素ステーションも  
対象になります！



## 水素ステーションとは

燃料電池自動車に水素を供給するための  
定置式又は移動式の設備です。



公益財団法人 東京都環境公社  
(東京都地球温暖化防止活動推進センター)



古紙配合率70%再生紙を使用しています。



# 水素ステーション設備等の 導入・運営支援事業

助成対象者

民間事業者等

助成対象

都内に設置する燃料電池自動車等に水素を供給するための水素供給設備の整備費及び運営費等

助成条件

国の「燃料電池自動車用水素供給設備設置補助事業」に係る補助金の交付決定を受けたもの等

助成額

## ①整備費

新規整備	種類	助成率(国補助と都助成を合わせた金額)	上限額
	大規模水素供給設備(※1)	全額助成	10億円
	大規模以外の水素供給設備	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	※2

※1：水素供給能力が500 Nm<sup>3</sup>/h以上であり、かつ、ピーク時に500 Nm<sup>3</sup>/h以上の水素を充填できる能力を有するもの  
※2：水素供給能力、供給方式等により上限額有。

増設・改修等	対象	助成率	上限額
	バス・トラック対応に必要な増設・改修	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	4億円
	障壁の設置、既存設備の撤去・移設(バス・トラック対応に必要な増設・改修時を含む。)	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	3,000万円
	次世代キャノピーの設置	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	1億円
	土地の造成	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	2億円
	損失経費(バス・トラック対応に必要な増設・改修時を含む。)	全額助成	500万円
	ステーション空白地における建築工事費等	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	1億円
	その他燃料電池モビリティへの水素供給設備の設置	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	3億円
	水素パイプラインの敷設	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)	10億円

## ②運営費

対象	助成率・上限額
土地賃借料(令和4年度以降に整備したステーション)	4/5(大企業)、全額助成(中小企業)
設備運営費(乗用車用)	500万円(大企業)、1,000万円(中小企業)
設備運営費(燃料電池バス対応1系統)	1,000万円(大企業)、2,000万円(中小企業)
設備運営費(燃料電池バス対応2系統)	2,000万円(大企業)、4,000万円(中小企業)

## ③燃料費(対象は都内登録の燃料電池バスのみ)

対象	助成額
水素販売価格	660円(大企業)、860円(中小企業)(※3)
事務費相当額	60円(大企業)、135円(中小企業)(※3)

※3：水素1kgの販売につき

申請方法

電子メール (cnt-hydrogen\_st@tokyokankyo.jp)

申請期限

- ①整備費 令和7年(2025年)3月31日(月)17:00
- ②運営費【土地賃借料・設備運営費】 令和7年(2025年)2月28日(金)17:00
- ③燃料費 令和7年(2025年)4月30日(水)17:00

詳しくは、クール・ネット東京ホームページをご覧ください。

整備費：[https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen\\_sup](https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen_sup)

運営費：[https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen\\_act](https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen_act)

燃料費：[https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen\\_cost](https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/hydrogen_cost)

お問合せ先

東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)  
都市エネ促進チーム

〒163-0817 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル  
TEL:03-5990-5159

受付時間:月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始を除く。)

9:00～17:00(12:00～13:00を除く。)



クール・ネット東京

整備費



運営費



燃料費

